

# 10月は『地域社会の経済発展月間』と『米山月間』

国際ロータリー第 2590 地区ガバナー 志村 雄治



今年度がスタートして3か月が経過しました。7月初めは新型コロナウイルス感染症の第7波の影響で、公式訪問が2クラブ延期となりました。しかし、その後は7月8クラブ、8月12クラブ、9月18クラブ合計38クラブの公式訪問が終了しました。各クラブで温かい歓迎を頂き、卓話も今年度のジェニファージョーンズ RI 会長テーマ「イマジン・ロータリー」についてお話し、私の「ロータリーの再生～新たな挑戦～」を基本にした地区ガバナー方針についても説明することが出来ました。いろいろご配慮くださった各クラブの会長・幹事を始めとする多くの皆様に、この紙面をお借りして、厚くお礼申し上げます。

各クラブで、例会前に会長・幹事・会員増強委員長の皆様との懇談の中で、コロナで大変な2年が終わり、「ウイズ・コロナ」の時代、ロータリーの再生に向けた活発な活動を考えているクラブが多く、心強く思いました。特に、会員増強については、新しい試みを考えているクラブが多く、期待しております。

さて、11月11～12日に行う予定の今年度の地区大会は、1日目「環境」、2日目「平和」をテーマに研修したいと考えております。3年ぶりに RI 会長代理をお迎えして、会長代理ご夫妻歓迎晩餐会や会員懇親会も含めて、ほぼ完全な形での地区大会を予定しています。各クラブで出来るだけ多くの会員・家族の皆様にご参加頂きたいと思っております。よろしくお願ひいたします。詳しくは9/8付各クラブ宛ご案内をご覧ください。

次にロータリーの公共イメージ向上が期待さ

れる本年度のポリオデーに向けて、昨年度は近隣3地区と共催事業を行いました。今年度は当第2590地区単独でイベントを計画しています。10月23日(日)午後、桜木町駅前「ポリオデー・キャンペーン」としてPR活動を行う予定です。トークショー・チアリーダーや川崎フロンターレや横浜マリノスのキャラクターとの記念撮影等を計画しています。(詳細は右頁参照)これにより、ロータリーがどのような価値ある活動をしているか、一般の方々にも正しく伝えることができると思います。この活動にも多くの会員・ご家族の皆様のご参加をお願い致します。

今月は『米山月間』及び『地域社会の経済発展月間』です。ロータリー米山記念奨学事業については、各委員長から寄稿がありますので、じっくりお読みください。毎年各クラブから多額の寄付を頂き、誠にありがとうございます。おかげさまで、昨年1人当たりの寄付額が全国第1位(総額は7位)となりました。また、9月11日には、3年ぶりにバスで米山記念館を訪問する夏期研修旅行を行うことが出来ました。奨学生の皆様も改めて勉学に励むことを誓ったことと思います。

そして、『地域社会の経済発展月間』についても、コロナ禍が収まりつつあるので、「経済の再生」に向けてそれぞれの立場で「新たな挑戦」をして、地域社会の経済発展を目指して頂きたいと思っております。